



ART AQUARIUM
MUSEUM

PRESS RELEASE

2026年2月27日
アートアクアリウム銀座プロジェクト

アートアクアリウム美術館 GINZA 春の企画展2月27日開幕
～喧騒忘れて、幻想へ～
めっちゃ桜2026

2月27日～4月22日まで、期間限定開催

アートアクアリウム美術館 GINZA（所在地/銀座三越）では、春の企画展「めっちゃ桜2026」を2月27日（金）～4月22日（水）の期間限定で開催いたします。

今年もアートアクアリウムの春は、“めっちゃ桜”！
金魚泳ぐ幻想空間を桜が舞うー 毎年お送りする「めっちゃ桜」の季節がやってきます。
おでかけも楽しいこの春の季節に、金魚と桜が織りなすここだけの春景色をぜひご体験ください。
日比谷花壇とのコラボレーションエリアもお見逃しなく！



■めっちゃ桜

桜舞い、金魚踊る ～銀座の春、満開～

毎年恒例の春企画展として開催される本展示では、桜色に包まれた幻想的な空間の中を金魚が優雅に泳ぐ姿で、春の訪れを五感で感じさせます。アートアクアリウムならではの“喧騒忘れる、春景色”をお楽しみください。

●名前に“桜”がつく種類の金魚たちが泳ぐ

〈名前に桜がつく種類の金魚〉

“桜”というのは鱗（うろこ）の特徴を指しており、赤白2色の模様が特徴です。

桜金魚たちは“新金魚品評”エリアでご鑑賞いただくことができます。鱗の模様にもぜひご注目ください。



●演出コラボレーション〈日比谷花壇〉 金魚の参道/金魚の湧泉

花と緑のプロ・日比谷花壇コラボレーションの桜空間が登場！

鳥居の横に咲く満開の桜から、光と桜が融合する“泉”へと続く、一本の桜並木。

桜を道しるべに、金魚、光、そして花が一体となる幻想的で華やかな空間を創出します。



・デザイナー 大西恵美 OHNISHI MEGUMI
株式会社日比谷花壇/エグゼクティブ・フローリスト

「泉リウム」という印象的な光の空間を活かすため、装飾の構成にこだわりました。淡い色味に絞った数種類の桜をレイヤリングし、繊細なグラデーションで視覚的な奥行きを作っています。さらに、エリア内の豊富なスポットライトを反射させクリスタルやミラーモチーフを随所に配置しました。日比谷花壇が提案する、素材の重なりと光の反射が計算された、この場所ならではの空間演出をぜひご覧ください。

〈株式会社日比谷花壇について〉 <https://hibiya.co.jp/>

1872年創業。現在、全国約190拠点で展開。ウエディング装花や、フラワーギフト・生花の販売、お葬式サービス、景観プロデュース、花柄サービス、地域のまちづくり等、花とみどりを通じた高品質、高付加価値のライフスタイル提案を続けている。



●新金魚品評—水槽内を彩る桜—

多彩な金魚が泳ぐ姿を上から鑑賞する新金魚品評。金魚が優雅に泳ぐ水槽内にも桜の花が彩られ、華やかな空間になります。ここでは、名前に“桜”がつく種類の金魚もご覧いただけます。



●金魚の滝—しだれ桜咲き乱れる—

水の流れと優雅に泳ぐ金魚で“滝”を表現する作品は、しだれ桜が咲き誇る春の幻想空間に。空間全体がさくら色に染まるその姿は、まさに“めっちゃ桜”を表現します。



●金魚の回廊—桜回廊—

寺社建築に見られる回廊を表現した空間に立ち並ぶ金魚の列柱。

ずっと続いているかのように見えるこの空間を桜が彩り、春の季節感じる金魚の回廊になります。

〈花の演出：日比谷花壇〉

日比谷花壇の花の演出を、合わせてお楽しみください。花と緑のプロ・日比谷花壇が手がける本エリアでは、花々の繊細な色使いと構成美が、アートアクアリウムの世界観に見事に融合。金魚の泳ぎとともに、様々な花が混在する非現実空間をご覧ください。



●金魚コレクション—水槽内を彩る桜—

アートギャラリーのように様々な種類の金魚をご鑑賞いただける作品。

こちらの作品エリアに並ぶ水槽内を桜の花が飾り、様々な彩りに変化するライティングとともに幻想的な春の様子を表現します。



●フотスポット登場！—桜に包まれる—

演出コラボレーション 〈日比谷花壇〉

金魚の滝に向かう空間には満開の桜が咲き誇り、春の訪れを華やかに演出します。

和の世界観の中で、日本の美しい春景色をお楽しみいただけます。

座って撮影もできるフオトスポットになっていますので、ぜひ思い出の一枚をお持ち帰りください。



■3月3日は金魚の日！

当日は先着1,000名様にオリジナルステッカーをプレゼント

3月3日“金魚の日”にご来館いただいたお客様、先着1,000名様に、オリジナルステッカーをプレゼントいたします。

〈金魚の日〉

3月3日は金魚の日！夏の風物詩の金魚ですが、江戸時代では雛祭りに飾るために2月頃から金魚が売られていたと言われていました。そのため「ひな祭り」と同じく3月3日が「金魚の日」に制定されました。（諸説あり）



施設概要

施設名称	アートアクアリウム美術館 GINZA（英語表記：ART AQUARIUM MUSEUM GINZA）
入場料	WEBチケット（公式サイト） 2,500円 https://ticket.artaquarium.jp/ 当日券 2,700円（当日券は銀座三越新館9階にて発売）
所在地	銀座三越新館8階（入口は9階）（東京都中央区銀座4-6-16）
アクセス	•東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座駅」直結 •東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」（9番出口）より徒歩5分 •都営浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座駅」銀座駅方面地下通路経由徒歩2分 •JR「有楽町駅」（中央口・銀座口）より徒歩9分
営業時間	10：00～19：00（変更になる場合がございます）最終入場受付 18：00
休館日	銀座三越の休館日に準ずる（加えて、メンテナンス等により不定期で休館の場合がございます。詳しくは公式サイトをご確認ください）
公式HP	http://artaquarium.jp/
公式SNS	Instagram https://www.instagram.com/artaquarium_museum_official/ TikTok https://www.tiktok.com/@artaquarium_tm_official Facebook https://www.facebook.com/artaquariumofficial X https://twitter.com/artaquarium_jp
ご注意事項	ベビーカーの持ち込み、ペットを連れての入場はできません。 お荷物用のロッカーはございません。
主催	株式会社Kiranah Resort
企画・制作	株式会社Amuseum Parks
運営	株式会社Amuseum Parks
協力	株式会社三越伊勢丹 銀座三越